

# 臨床試験情報 JAPIC Clinical Trials Information

iyakuSearch

## 臨床試験情報 JAPIC Clinical Trials Information

■基本情報

apicCTI-No.	JapicCTI-153033
-------------	-----------------

### ■試験の名称

10C+2 . [1] . [1]		
試験の名称	再発性及び難治性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病の小児患者を対象とする CTL019の有効性及び安全性を評価する第II相単群多施設試験	
簡易な試験の名称	小児のALL患者を対象としたCTL019の有効性及び安全性試験	
試験実施者	ノバルティス ファーマ株式会社	
共同開発者		
試験の種類	介入試験(薬剤)	
	再発性及び難治性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病の小児患者を対象に CTL019の有効性及び安全性を評価する単群,非盲検,多施設,第II相試験	

#### ■試験の内容

疾患名	再発性及び難治性のB細	胞性急性リンパ芽球性白血病(ALL)	
	試験薬剤名	CTL019	
	試験薬剤INN		
	薬効分類コード	429 (その他の腫瘍用薬)	
薬剤	用法・用量	CTL019形質導入細胞は,体重1 kg当たり2〜5 x 10〜6  個の単回輸注で投与する	
214/14	対照薬剤名		
	対照薬剤INN		
	薬効分類コード		
	用法・用量		
試験の目的		再発性及び難治性のB細胞性急性リンパ芽球性白血病の小児患者に対する CTL019の有効性及び安全性を検討する	
試験のフェーズ	フェーズ2(第2相臨床	試験)	
試験のデザイン			
目標症例数			
	・再発又は難治性小児B (SCT)後に再発した、又( ・再発した患者の場合, 又は末梢血にCD19腫瘍( ・スクリーニング時の形 ・余命が12週を超える ・3歳以上(スクリーニ ・スクリーニング時の患	・文書による同意が得られた患者 ・再発又は難治性小児B細胞性ALL(化学療法が奏効しない、同種幹細胞移植 (SCT)後に再発した、又は他の理由で同種SCTが適さない患者) ・再発した患者の場合、本試験登録前3ヵ月以内にフローサイトメトリーで骨髄 又は末梢血にCD19腫瘍の発現が確認されている ・スクリーニング時の形態的評価で骨髄のリンパ芽球が5%以上	

	適格基準	主な除外基準 ・髄外単独病変の再発 ・遺伝性の症候群の併存 ・バーキットリンパ腫/白血病 ・悪性疾患の既往 ・遺伝子療法の治療歴 ・抗CD19/抗CD3療法,又は,その他の抗CD19療法の治療歴 ・活動性若しくは潜在性B型肝炎,活動性C型肝炎,又はコントロール不良の感染症 ・ヒト免疫ウイルス (HIV) が陽性の場合 ・グレード 2~4の急性又は広汎性の慢性移植片対宿主病 (GVHD) ・活動性の中枢神経系 (CNS) 悪性疾患
	除外基準	
		主要な評価項目
	and his see 1 Land.	主要な評価方法
	評価項目・方法	副次的な評価項目
		副次的な評価方法
	試験実施施設	
	予定試験期間	2015年6月 ~ 2021年4月
	試験の現状	
	被験者募集状況	参加募集終了-試験継続中
	試験実施地域	
■関連	ĒΙD	
	関連 I D名称	ClinicalTrials.gov
	関連 I D番号	NCT02435849
■関連	<b>基情報</b>	
	リンク名称	
	リンク先U R L	
	リンク説明	
■問台	させ先	
	会社名・機関名	ノバルティス ファーマ株式会社
	問合せ部署名	ノバルティスダイレクト
	連絡先	0120-003-293

### **■**その他

会社名・機関名(Scientific)

問合せ部署名(Scientific)

連絡先(Scientific)

H	資の出所	

2016年4月6日 改訂
2016年4月6日 改訂
2016年4月6日 改訂
2016年3月16日 改訂
2016年2月5日 改訂
<u>2015年10月6日 新規作成</u>

戻る

研究費の名称

Copyright © 2004-2008, Japan Pharmaceutical Information Center. All Rights Reserved.

Copyright © 2004-2008, Japan Pharmaceutical Information Center. All Rights Reserved.